

だれと どのように どこへ 避難するのか

- 次の各ステップに従って、必要な情報をこのマップ(P.3~P.16)に実際に書き込んで、あなたの家族だけの防災マップを完成させてください。
- マップに赤いペンなどで直接記入してください。
- 津波、土砂災害、洪水では、安全な避難場所や避難経路が異なる場合がありますので、災害の形態に合わせてそれぞれ選択しましょう。

※津波、洪水については、「伊勢市防災マップ」で確認しましょう。

第1段階

このマップからあなたの家を見つけ、周辺の危険箇所などの状況を確認しましょう。

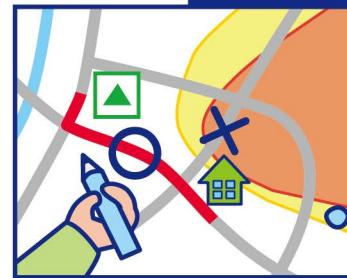
- あなたの家は？
- あなたの家の周辺には、危険な箇所がありますか？



第2段階

あなたの避難所と避難経路を確認しましょう。

- あなたの家から避難所までの所要時間はどれくらいですか？
- 避難所までに土砂災害危険箇所はありませんか？
- 指定避難所以外の避難場所、避難経路の候補はありますか？



第3段階

あなたが地図上で選択した避難経路を安全に避難できるか確認しましょう。

- 避難経路に沿って、災害の起きそうな崖はありますか？
- 避難経路上で浸水するような場所がありますか？
- 避難経路の近くにマンホール、道路の側溝、深く窪んだ場所などがありますか？
- 避難経路に沿って、夜間でも避難できるような街灯などはありますか？
- 避難経路沿いで避難の呼びかけなどをしていく住宅等はありませんか？



矢持地区

矢持地区は、横輪川および県道横輪南勢線沿いの谷間に位置し、多くの土砂災害危険箇所があります。

県道横輪南勢線は、平常時や緊急時のいずれにおいても重要な地区の生命線となっています。豪雨時等に土砂災害が発生したり、横輪川が氾濫した場合など避難の支障になるだけでなく、孤立地区になってしまう可能性があります。

この地区では、昭和57年8月にがけ崩れや菖蒲川の氾濫などの災害が発生しています。



昭和57年8月 菖蒲川

ハザードマップ区割図

